

セルフモニタリング報告書(令和4年度分)

令和5年4月30日

施設名 苦小牧市呼吸器内科クリニック
 指定管理者名 一般財団法人ハスカッププラザ
 所管課名 健康こども部 健康支援課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画の内容に伴い管理運営を行っている	Ⓐ・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	患者の待ち時間及び動線等を明確にし、利用者には不便がないよう努めている	Ⓐ・B・C・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。		A・B・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。		A・B・C・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	医療関係機関・併設されている社会福祉事業団と協議・連携を取っている。	Ⓐ・B・C・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	新型コロナウイルス感染症等の影響により、アンケートの実施を見送ったため、利用者満足度は把握しきれなかった。	A・B・C・Ⓓ・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	毎週定期的に、事務部門・看護部門・検査部門等を含め会議を行い意見・要望・改善点について情報の共有を行っている。	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	利用者より意見等があった場合は、迅速に対応可能な要望には臨機応変に対応している。	Ⓐ・B・C・D・E
3 管理運営の効率性		

経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	消灯・空調等をこまめに調節し節約している。	Ⓐ・B・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	委託業者の選定や再度見積合わせ等を行い、経費の削減等に努めている。	Ⓐ・B・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。	予防接種等を診療時間内でも実施し、少しでも収入増に繋がるよう努めている。	Ⓐ・B・C・D・E
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適正配置に努めている。	Ⓐ・B・C・D・E
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	新型コロナウイルス感染拡大の影響で講演・講習等が実施されることが少ないが、Web等を利用して職員の能力向上に努めている。	Ⓐ・B・C・D・E
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む）。		A・B・C・D・E
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	電子錠の保管庫を使用し、利用者の個人情報漏洩に注意し管理している。	Ⓐ・B・C・D・E
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	税理士と顧問契約を締結し適正に処理を行っている。	Ⓐ・B・C・D・E
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	各種点検業者により都度点検済み	Ⓐ・B・C・D・E
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	備品保管庫及び書庫等にて保管し対応している	Ⓐ・B・C・D・E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	定期的にリスクマネジメントについて、各部門より案件を報告し再発防止に努めている。	Ⓐ・B・C・D・E
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	協定書等を作成し管理している	Ⓐ・B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	地元業者等を利用して地域貢献に努めている	Ⓐ・B・C・D・E

- A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B: 目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★☆

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

指定管理者の自己評価(全体を通して)

- ・ 事務所及び患者が利用しない場所については午前午後に関わらず消灯や空調調整を実施して節電等、経費削減を実施している。
- ・ 印刷等の裏面を利用し、用紙の消費を抑えるよう取り組んでいる（内部で使う資料は出来るだけ、裏面を使用）
- ・ 利用者が施設を利用するにあたり、不便を感じさせないような施設づくりに取り組み日々努力を行っている。
- ・ 新型コロナウイルス感染影響により、クリニック利用者数は落ち込んでいたが、今年度はコロナ禍前の状況に回復してきたと思われる。
- ・ 新規新型コロナウイルス感染者の診察を行う別室を設置し、一般患者と隔離し安全に受診できる環境を構築した。
- ・ 午前・午後の受付終了時に待合フロアの消毒、ソファの消毒等、施設内で患者の動線上の消毒を毎日実施し、スタッフや患者が安心して利用出来るよう努めている。
- ・ 最新の医療機器を使用し迅速な疾病発見を心がけている。
- ・ 禁煙外来については既に実施しているが、実施回数を増やせるように検討している。
- ・ 禁煙外来の初診予約をインターネットで可能にし、希望者が利用しやすいように努めた。
- ・ 内科系疾患も受診が可能なことを苫小牧市民に理解して貰い患者増に繋がるよう努めている。
- ・ 苫小牧市民により多く認知してもらえよう、広告業者・市営バスアナウンス等で周知を行い、多くの市民に利用してもらおうよう努めている。